

教育研究業績

2022年5月1日

氏名 大賀 明子

| | |
|--|--|
| 研究分野 | 学位 |
| 母性看護学 看護教育学 助産学 | 教育学修士・看護学博士 |
| 研究内容のキーワード | |
| 育児支援 父親と育児 母乳育児 いのちの教育 母性看護学教育 | |
| 教育上の能力に関する事項 | |
| 事項 | 年月日 |
| 1 教育方法の実践例 | |
| 1) 発展的学習法を用いた看護学実習指導 | 平成元年5月～平成10年3月 |
| 2) 母性看護学臨地実習における病院施設以外の場で実習を行う試み | 平成9年5月～平成20年3月 |
| 3) 母性臨床看護学習における「妊娠・産褥経過表」の 課題 | 平成10年4月～平成20年3月 |
| 4) 学内Web・電子メディアを用いた教材の公開 | 平成17年3月～現在に至る |
| 2. 作成した教科書、教材 | |
| 1) 講義用補助教材 | 平成10年4月～現在に至る |
| 2) 模擬胎便教材 | 平成13年1月～平成21年3月 |
| 3) 看護学総合セミナー集録 | 平成12年3月～平成16年3月、27年3月 |
| 4) 海外フィールドワーク活動報告書 | 平成19年11月、平成23年5月、26年11月 |
| 職務上の実績に関する事項 | |
| 事項 | 年月日 |
| 1. 資格、免許 | |
| 看護師免許（第398559号） | 1980年5月 |
| 助産師免許（第80052号） | 1981年5月 |
| 受胎調節実地指導員（東京都） | 1981年5月 |
| 看護教員養成課程修了 | 1985年3月 |
| 保健師免許（第60495号） | 1988年5月 |
| グリーンケアアドバイザー1級（17-0202009） | 2017年8月23日 |
| アドバンス助産師（16-0102397） | 2021年12月31日 |
| 2. 所属学会 | |
| 日本看護学教育学会、日本母性衛生学会、日本母性看護学学会、日本看護科学学会、日本助産学会、日本看護管理学会、日本周産期新生児学会、日本申請時間後学会、神奈川母性衛生学会 | |
| 3. 社会貢献 | |
| 日本母性衛生学会平成26年度市民公開講座、テーマ 明日の子育てを考える～女も男も子どもと共に生きる～ 企画・運営・座長 | 2015年2月 |
| 第11回ICMアジア太平洋地域会議・助産学術集会（The ICM Asia Pacific Regional Conference 2015）閉会式PV作成 | 2015年7月 |
| 日本助産評価機構 監事（平成30年6月まで） | 2016年6月～2018年6月 |
| 日本看護協会「母子のための地域包括ケア推進検討委員会」委員長（平成30年3月まで） | 2017年4月～2018年3月 |
| NPO法人さやま保育サポートの会 副代表理事、代表理事 | 2018年6月～2020年5月、2020年6月～現在 |
| 日本助産評価機構 助産実践能力認証評価部会 個人認証評価部試験問題検討委員 | 2018年7月～現在 |
| 第54回日本周産期・新生児医学会学術集会 シンポジウム7 Perinatal Care Network 妊娠中の保健指導 シンポジスト | 2018年7月 |
| 研究業績等に関する事項 | |
| 著書、学術論文等の名称 | 著者、発行又は発表の年月、発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 |
| (著書) | |
| 1. 新版助産師業務要覧増補版 | 平成23年1月 日本看護協会出版会 第8章助産師の教育E新人研修の項を担当 |
| 2. 新版助産師業務要覧第2版Ⅱ実践編 | 平成24年1月 日本看護協会出版会 監修、福井トシ子編集、大賀明子(4章4家族ケア) |
| 3. 新版助産師業務要覧第3版Ⅱ実践編 | 平成29年11月 日本看護協会出版会 日本看護協会監修、福井トシ子編集、大賀明子(4章4地域母子保健におけるケア1家族ケア) |
| 2018年版、2019年版、2020年版、2021年版 | 平成30年11月 日本看護協会出版会 |
| | 令和2年1月 日本看護協会出版会 |
| | 令和3年1月 日本看護協会出版会 日本看護協会監修、福井トシ子編集、大賀明子(4章4地域母子保健におけるケア1家族ケアp126-134) |
| (学術論文) | |
| 1. 分娩取り扱いと人的資源からみた産科診療の現状(査読有) | 大賀明子, 勝川由美, 藤原由紀子, 他. 母性衛生49巻4号. 450-459. 2009 |

| | |
|--|---|
| <p>2. 模擬胎便を用いたおむつ交換技術演習の評価 看護学実習における技術経験の違いに焦点をあてて(査読有)</p> <p>3. 母性看護学臨地実習の学習目標達成における施設外実習の効果に関する事例分析(査読有)</p> <p>4. 経験型臨地実習指導者研修会への参加による臨地実習教育に関する主体性の育成(査読有)</p> <p>5. 里帰り出産に関する研究の動向と課題(査読有)</p> <p>6. 実習指導者育成における研修のあり方 神気性評定尺度を用いた研修効果の検討</p> <p>7. 韓国の産後ケア施設の現状と課題 わが国への産後ケア施設導入に向けての考察(査読有)</p> <p>8. 産後早期退院の条件に関する選好と支援体制 医療職種別の視点から(査読有)</p> <p>9. 子どもの年齢別の父親からとらえた父親になっていくことの検討 - 妊娠期から学童期までの父親経験や認識をとおして - (査読有)</p> <p>10. 地域子育て支援施設実習を組み入れた母性看護学実習の教育プログラムの効果-学生の長期的な視点を育むための試み-(査読あり・研究報告)</p> <p>11. 妊婦の体重管理に関する文献検討(学会シンポジウム2次抄録・依頼稿)</p> | <p>永井祥子, 藤原友紀子, <u>大賀明子</u>, 他. 母性衛生50巻1号. 182-189. 2009</p> <p>藤原友紀子, 廣瀬里美, <u>大賀明子</u>, 他. . 神奈川母性衛生学会誌10巻1号. 34-41. 2007</p> <p>永田真弓, 高島尚美, <u>大賀明子</u>, 他. 横浜看護学雑誌2巻1号. 41-47. 2009</p> <p><u>大賀明子</u>. 横浜看護学雑誌2巻1号. 64-68. 2009.</p> <p>平田明美, 河原智江, <u>大賀明子</u>, 他. 看護管理20巻7号. 608-609. 2010</p> <p>坂梨薫, 勝川由美, <u>大賀明子</u>, 他. 母性衛生51巻2号. 482-489. 2010</p> <p>坂梨薫, 勝川由美, <u>大賀明子</u>, 他. 横浜看護学雑誌4巻1号. 71-77. 2011</p> <p><u>大賀明子</u>. 山梨大学 (博士論文) . 2015. 3</p> <p>唐田順子, <u>大賀明子</u>, 畑野花奈. 母性衛生. 56巻4号. 667-676. 2016</p> <p><u>大賀明子</u> 日本周産期・新生児医学会雑誌 54巻5号 . 2019.</p> |
| <p>(その他)</p> <p>1. Career Path/Ladder for Midwives in Japan</p> <p>2. 姉妹のような関係 オランダとシエラレオネの助産師協会の取り組み</p> <p>3. HTLV-1母子感染予防に関する研究: HTLV-1抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究</p> <p>4. HTLV-1 (ヒトT細胞白血病ウイルスI型) と授乳方法の意志決定支援について</p> <p>5. 看護職を対象にしたHTLV-1抗体陽性妊婦の授乳方法に関する意志決定支援プログラムの評価</p> <p>6. 大学の地域貢献についての一考察</p> <p>7. HTLV-1母子感染予防に関する研究: HTLV-1抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究</p> <p>8. 地域子育て支援施設実習を取り入れた学生の長期的な視点を育むための基礎教育プログラムの試み 第1報</p> <p>9. 地域子育て支援施設実習を取り入れた学生の長期的な視点を育むための基礎教育プログラムの試み 第2報</p> <p>10. 平成28年度狭山市市民提案型協働事業「産後ケアのリーフレット」監修</p> <p>11. 妊娠中の至適体重増加量の推奨値および妊産褥婦の栄養に関する関連文献の系統的検索</p> <p>12. The actual state of Japanese fathers who go with their partners to take regular prenatal checkup</p> <p>13. 妊婦の体重管理に関する文献検討</p> | <p>International Confederation of Midwives 29th Triennial Congress(South Africa Durban) <u>大賀明子</u>, 爪田久美子, 茅島江子, 他</p> <p><u>大賀明子</u>. 助産雑誌. 65巻11号. 982-983. 2011</p> <p>HTLV-1抗体検査後の栄養方法選択援助に関する看護職の教育プログラムの作成と評価 福井トシ子, <u>大賀明子</u>, ほか 平成23年度 総括・分担研究報告書</p> <p>福井トシ子, 有森有子, <u>大賀明子</u>他. 日本助産学会誌26巻3号. 75. 2013. 3</p> <p>北園真希, 福井トシ子, <u>大賀明子</u>他. 日本助産学会誌26巻3号. 196. 2013. 3</p> <p>高木悦子, 神庭純子, <u>大賀明子</u>他. 日本看護学教育学会誌. 22巻. 196. 2012. 08</p> <p>HTLV-1抗体検査後の栄養方法選択援助に関する看護職の教育プログラムの作成と評価 福井トシ子, <u>大賀明子</u>, ほか 平成24年度 総括・分担研究報告書. 45-66</p> <p>畑野花奈, 唐田順子, <u>大賀明子</u>, 高木悦子. 母性衛生 55巻3号. 185. 2014</p> <p>唐田順子, 畑野花奈, <u>大賀明子</u>, 高木悦子. 母性衛生 55巻3号. 186. 2014</p> <p><u>大賀明子</u> 狭山市保健センター さやマーチ 共同事業 2016</p> <p>H28年度厚生労働科学研究費補助金 厚生労働科学研究費補助金 (成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業) 分担研究報告書 妊産婦及び乳幼児の栄養管理の支援のあり方に関する研究 (分担研究名) 妊娠中の至適体重増加量の推奨値および妊産褥婦の栄養に関する関連文献の系統的検索 研究分担者 福井トシ子 研究協力者 <u>大賀明子</u>, 他</p> <p>2017. June. 31st ICM Triennial Congress of International Confederation of Midwife(Toronto;Canada) <u>Akiko Ohga</u>, Yoko Inari, Kana Hatano.</p> <p>第54回日本周産期・新生児医学会学術集会 シンポジウム7 <u>大賀明子</u> 日本周産期・新生児医学会雑誌 54巻2号 Page434(2018. 06)</p> |